

令和元年
5月号

ざま けいさつ ちいきか

座間警察地域課だより

座間警察署
地域課
046
(256) 0110

地域警察の仕事



制服で交番やパトカーなどで勤務し、パトロールによる犯罪の予防・検挙、家庭を訪問する巡回連絡、交通の指導取締りなど地域住民の身近なところで警察全般の仕事をするのが地域警察であり、座間署には約70名の警察官が地域課に勤務しています。

今回は、地域警察で重要課題として推進していく「神奈川県交番等整備基本計画」について説明します。

神奈川県交番等整備基本計画の概要

1 計画の目的

この計画は、県内全域の交番等を計画的かつ適正に配置することで、取り扱う事件事故等への対応力を向上させつつ**安全・安心の拠り所となる交番等を持続的に機能させていく**ことを目的とします。

2 計画の期間

この計画の取組期間は、**令和2年度から令和11年度までの10年間**とし、取組の進捗状況を毎年度検証し、必要に応じて見直すこととします。

3 現状と課題

都市環境の変化等に伴い、交番等の設置場所や配置人員等について見直しの必要性が生じている現状において、一部の交番を除き、交番の**勤務員数は定員割れ**の状態であり、**施設についても老朽化**しており、厳しい県財政の折、**現在の交番等の数を維持するのは、ほぼ不可能な状態**となっています。

4 今後の方向性

現状を踏まえ、事件事故等への対応や安全安心の拠り所となる交番等を将来にわたって持続的に機能させ、地域住民に密着して治安を維持していくために、今後の交番等の整備に関して、**「交番勤務員自体の総数を減らすことはせず、複数での勤務を前提とした配置とし、県内全体では交番総数は増加させず、近隣交番の移転や統合を推進」**します。

また、交番がなくなる不安を払拭するためにも、「事件・事故発生時に速やかに駆けつけることができるよう、事件・事故の発生状況や地理的状况に応じて、**拠点となる交番にパトカーを配置**」するなど、現在の治安情勢の維持、向上に努めるための対策を推進します。

